

## 工事請負契約書

発注者（甲） と  
請負者（乙） とは  
（工事名） 工事を添付の施工計画書及び

見積書に従い次の通りに工事請負契約を締結する

1. 工事名称 リフォーム工事  
2. 工事場所 県 市 町 (地名地番)  
2. 工期 (予定) 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで  
3. 請負代金額 金 円

(内工事価格) 金 円

(内消費税) 金 円

4. 支払方法 工事請負契約締結時 (1回目) 金 円  
中間時 (月 日) (2回目) 金 円  
引渡完成時 (3回目) 金 円

5. その他

- 乙は天災あるいは予期し得ない事態その他乙の怠慢あらざる事由により工期内に工事の完成が出来ない場合は、遅滞なく甲にその理由を申し述べ、工期の延長を求めることができる。
- 甲がこの工事の全部又は一部の実施を中止若しくは廃止したときであっても乙は規程に準じてこの時まで完了した業務の代金をうける。
- 追加、変更工事があった場合、随時精算するものとする
- 本契約によって生ずる権利義務は、相手方の書面による承諾を得なければこれを第三者に譲渡することができない。
- 当時者の一方がこの契約を履行しないとき相手方は契約を解除することができる。

6. この契約に記載されていない事項又は疑義を生じたときは  
甲、乙協議して定める。

<特約条項>

上記契約の証として本書二通を作成し、甲乙記名捺印の上各自一通を保有する

令和 年 月 日

発注者（甲）

⑩

請負者（乙）

⑩